



子ども大学
くになち

2020 年度 活動報告

ポスター
コンクール

授業

展示企画

教材制作

資金計画

SDGs 子ども
大学運動

ホームページでも随時活動報告をおこなっています



2020 年度 活動一覧

日付

活動概要

関連写真等

2020 年
4月1日

ポスター
コンクール

「第1回 SDGs 全国子どもポスターコンクール（外務省・国立市後援）」募集開始。

小中学生が SDGs を調べたり考えたりするきっかけをつくるポスターコンクール。全国の小中学校約3万校にポスターを配布。



4月4日

授業

子ども大学くにたちの本開講イベント企画。

黒田征太郎さん、アーサー・ビナードさん、きむらゆういちさん、近藤等則さん、三上寛さん、はいだしょうこさんほかが参加予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期しました。JR 東日本・商店街からも協力をいただき、旧国立駅舎のオープニングと同時開催予定でした。



5月20日

教材制作

資金計画

『G's (じーず) くんといっしょに』稲葉茂勝著刊行。

折り紙でつくる SDGs バッジ「G's くん」が つくれる絵本です。売上の全額は、子ども大学くにたちの収入となります。



5月20日

教材制作

『G's (じーず) くんといっしょに』を、**国立市の小学四年生全員に1000部寄贈。**

6月～

教材制作

『SDGsのきほん 未来のための17の目標』全18巻刊行スタート。

稲葉茂勝著、渡邊優監修、ポプラ社で、2021年3月まで逐次刊行。印税の一部を子ども大学くにたちへ寄付しています。



6月21日

授業

国連開発計画親善大使・紺野美沙子さん登壇の「子ども大学くにたち入学式」企画。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期しました。その後、8・10・12月に予定されていた授業も同様に延期しました。

紺野美沙子UNDP親善大使

紺野美沙子UNDP親善大使からのメッセージ

私が国連開発計画（UNDP）の親善大使の任を受けて、19年が経ちました。この間、10の国・地域を訪問しました。各国のUNDP事務所のスタッフは、大半がその国の出身です。貧困削減、自然災害後の復興支援、HIVエイズなどの各分野のプロフェッショナルとサポートスタッフが丸となって国を良くして行こうという姿に、いつも勇気づけられます。過酷な環境の中、子供や女性と一緒に働くプロジェクトスタッフも、UNDPの仕事に誇りを持っていることが強く感じられます。UNDPが行っている地道な国づくり、人づくりの努力を、今後も継続していただきたいと思います。



紺野美沙子UNDP親善大使

7月～

SDGs 子ども
大学運動

資金計画

「SDGs 子ども大学運動（後述）」の第一弾、「子ども大学だざいふ・ふくおか」が誕生。

子ども大学くにたちが立ち上げ支援をおこないました。また有償で、プレ開校のチラシ・のぼりなども作成しました。



右端は名誉学長の太宰府市長楠田大蔵氏

8月～

SDGs 子ども
大学運動

城西国際大学（千代田区）と連携、「子ども大学ちよだ」立ち上げ。

ポプラ社と共同で事務局を担う予定。大学の映像ゼミと連携して、オンラインの授業コンテンツをつくる計画（後述）。



9月2日

SDGs 子ども
大学運動

東京女子体育大学と連携。

金子学長・理事の先生約10名と正式に協議をおこない、コロナ禍が収束したら会場・講師ともに全面協力していただくことを確認。子ども大学くにたちの活動を、学生の単位認定ボランティアとして認めていただきました。



9月15日 SDGs 全国子どもポスターコンクールに 2512 点の応募。

ポスター
コンクール

初回にもかかわらず、北は北海道襟裳岬から南は沖縄県竹富島まで全国から 2512 点の応募をいただきました。



9月18日 ポスターコンクール予備審査

ポスター
コンクール

国立市立総合体育館でおこない、378 点が予選通過。児童文学者・片岡輝さん、国立市長、国立市子ども家庭部ほか参加。



10月～ 『未来につながるまなびば 子ども大学』(全3巻) 刊行スタート。

教材制作

フレーベル館より、2020 年 10 月から 2021 年 3 月まで逐次刊行。子ども大学くにたちの授業を掲載。印税の一部を子ども大学くにたちに寄付します。



10月1～14日 「子ども大学くにたち SDGs 図書館」企画・開催。

展示企画

ポスター
コンクール

旧国立駅舎にて開催。書籍『SDG のきほん』の巻頭絵本から 11 作家の作品を展示し、SDGs にふれるきっかけをつくる企画です。実際に作品を担当した「あらしのよるに」で知られる絵本作家・きむらゆういちさんのトークイベントもおこないました。また、SDGs 折り紙コーナーとして「G's くん」をつくる講座をやったところ大反響で、親子から喜ばれました。



10月13日 ポスターコンクール本審査開催、43 作品が受賞。

ポスター
コンクール

本審査を新宿歴史博物館でおこないました。審査員はきむらゆういちさん、片岡輝さん、国立市長代理、国立市教育委員会ほか8名。多くの報道陣もつめかけました。



10月17日 「子ども大学だざいふ・ふくおか」のプレ開校開催。

SDGs 子ども
大学運動

感染症研究の第一人者・山本太郎先生、児童文学者のアーサー・ビナードさん、化学者の吉澤先生が登壇、大盛況でした。子ども大学くにたちは一部の事務局機能を代行しており、HP 作成を有償で請け負っています。

体制は以下のとおり。
名誉学長：楠田大蔵（太宰府市長）
学長：久保千春（九州大学前総長）
総長：大西良
理事長：吉澤みか



11月19日 上田清司参議院議員と面会。

SDGs 子ども
大学運動

SDGs 子ども大学運動への理解いただき、協力のお約束をいただきました。上田議員は埼玉県知事（03～19年）時代に、子ども大学を埼玉県すべての自治体に展開。内藤理事の人脈で、協力いただくことが可能になりました。



11月20日 SDGs 全国子どもポスターコンクール、国立市による表彰式開催。

ポスター
コンクール

全体の表彰式は新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止しましたが、国立市の児童が6名入賞していることから、国立市限定の表彰式を市長室にて開催。市長から表彰状を渡していただきました。



12月～

教材制作

『食卓からSDGsをかんがえよう!』(全3巻)刊行スタート。

図書館用児童書籍。稲葉茂勝著、服部幸應監修、岩崎書店より2021年3月まで逐次刊行。印税の一部を子ども大学くにたちに寄付します。

- 第1巻「食卓からかんがえる人類の目標」
- 第2巻「食品をつくる責任、消費する責任」
- 第3巻「食育でSDGsが見えてくる」



12月10日 国立市立第三小学校で出張授業。

授業

3年生・4年生全児童にそれぞれ1コマずつ、稲葉が授業しました。第三小学校はSDGsに学校ぐるみで取り込んでおり、とくに4年生の理解度はとても高かったです。最後に、国連職員になりたいという女の子が代表して謝辞を述べてくれました。



2021年 1月9日～18日 「SDGs 全国子どもポスターコンクール受賞作品展」企画。

展示企画

ポスター
コンクール

旧国立駅舎での開催を予定していましたが、1月8日に緊急事態宣言が発令されたため延期しました。



今後の展開

2021 年 2 月 1 日～ 3 月 蔦屋書店 (TSUTAYA BOOKS) の一部店舗で SDGs タギングコ ンクール展開

ポスター
コンクール

資金計画

蔦屋書店の大型店舗・全国 250 箇所、第 2 回ポスターコンクールの募集と『G's くんといっしょに SDGs』販売を開始します。SDGs にふれるきっかけとなる企画として、アピール。全国で販売した印税の全額は、子ども大学くにたちの収入となります。



3 月 全国規模のクラウドファンディング 開始予定。

資金計画

SDGs 子ども大学運動が中心となって、複数の子ども大学が合同でクラウドファンディングをおこない、2021 年度の資金を集めます。



4 月 1 日 「第 2 回 SDGs 全国子どもポ スターコンクール」 募集開始。

ポスター
コンクール

全国の小中学校約 3 万校に募集ポスターを配布。夏休みに取り組んでもらうよう 9 月まで募集をかけます。「SDGs タギングコンクール」などの新部門を開設して、応募総数 2 万点を目指します。



6月～

授業

新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮しながら、可能な時期に
国連開発計画親善大使の紺野美沙子さんを招聘し、入学式を行う予定。また以下の方々も授業への参加をご快諾くださっています。

日本人女性初の国連事務次長（軍縮担当）
フォーチュン誌「世界の最も偉大なリーダー50人」選出

中満泉さん

ラグビー日本代表
東芝ブレイブルーパス

リーチ・マイケル選手 大野均選手

感染症研究の第一人者
長崎大学熱帯医学研究所

山本太郎先生

2019年ノーベル化学賞受賞
名城大学大学院理工学研究科教授

吉野彰先生

2000年ノーベル化学賞受賞
筑波大学名誉教授

白川英樹先生

7月～

「大阪万博と SDGs（仮題）」を稲
葉が執筆、文研出版から刊行予定。

教材制作

SDGs の達成を大会目標にかかげる 2025 年大阪
万博と関連した企画です。印税の一部は、子ども
大学くにたちに寄付します。



▲プレ開校の授業の様子（東京女子体育大学）



◀▼ボランティアの学生たち
（東京女子体育大学と一橋大学）



「SDGs 子ども大学運動」の展開

「SDGs 子ども大学運動」として、以下の活動を展開しています。

① 「子ども大学だざいふ・ふくおか」の立ち上げ

SDGs 子ども大学運動の第一弾として、九州初の発足。10月17日のプレ開校は、大盛況のうちに終了しました。



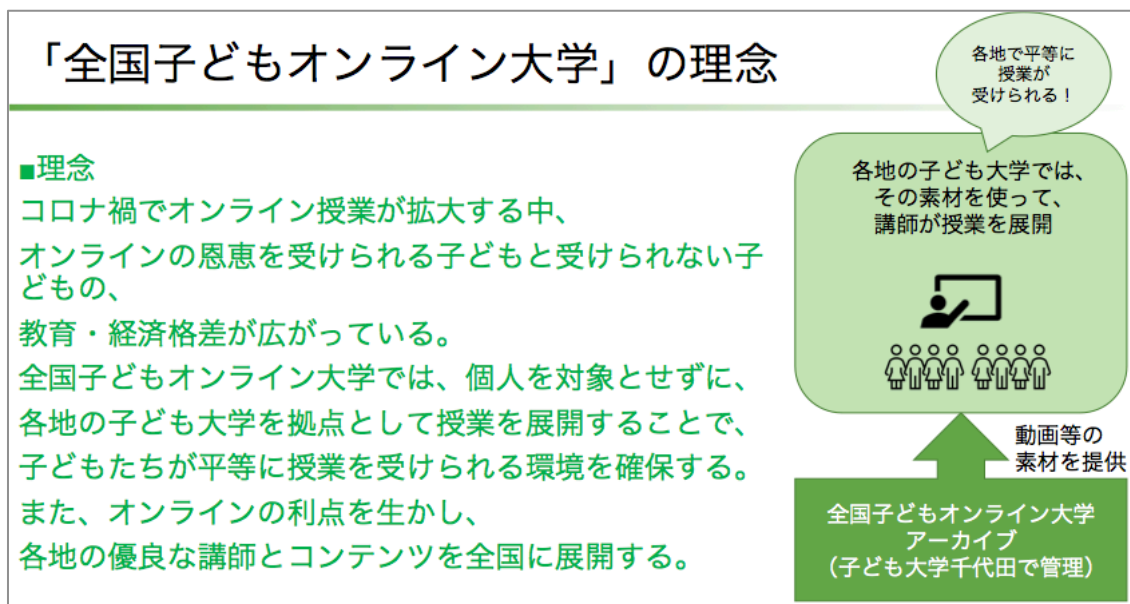
② 東京女子体育大学（国立市）の「子ども体育大学とうきょう」

スポーツの専門大学として歴史が古く、金メダリストを多く輩出してきた名門校。地域交流の軸として「子ども大学」の立ち上げに興味をもっていたが、子ども大学くにたちと連携。学生が子ども大学のボランティアをすることで、正式な単位として認定をするプログラムを開始しました。



③ 城西国際大学（千代田区）「子ども大学ちよだ」の立ち上げ

城西国際大学、ポプラ社と共同で「子ども大学ちよだ」を立ち上げ、子ども大学をつなぐ「全国子どもオンライン大学」を構想しています。



④ 京都・大阪の複数の大学との連携（門内輝行先生）

京都大学名誉教授の門内輝行先生※を中心に「子ども芸術大学きょうと」の立ち上げ計画中。

※門内輝行先生：京都大学名誉教授、大阪芸術大学教授、京都市立芸術大学客員教授。
日本建築学会賞(論文)、キッズデザイン賞(優秀賞・経済産業大臣賞)などを受賞。
日本建築学会理事、日本記号学会理事、京都市美観風致審議会会長など歴任。

⑤ 国際理解学会からの複数大学への展開（多田孝志先生）

国際理解教育学会（稲葉が創設時から所属）の金沢学院大学多田孝志教授※が中心となって、広く展開を計画中。多田先生は、SDGs 子ども大学運動実行委員会副委員長、また SDGs 全国子どもポスターコンクール審査員としても加わっていただいております、強力に活動を推進してくださっています。

※多田孝志先生は文科省・JICA の役職を歴任： 高校生海外留学事業(トビタテ)審査委員長（文科省）、JICA グローバル教育コンクール審査員、国連持続可能な開発のための教育（ESD）の10年円卓会議委員（環境省）、持続発展教育（ESD）の普及促進のためのユネスコ・スクール活用に関する検討会委員（文科省）ほか

21 多摩 多摩 13版 2020年(令和2年)6月5日(金) 第1頁

東京

東京版への速報や写真・話題の提供、催し物などの連絡先
〒104-8011 中央区築地5-3-2

朝日新聞 東京総局
☎ 03-5541-8435
fax 03-3545-2019

購読・配達のご用は
☎ 0120-33-0843 (7:00~21:00)
広告のご用は
☎ 03-3547-5552
折り込みのご用は
☎ 03-3544-7621

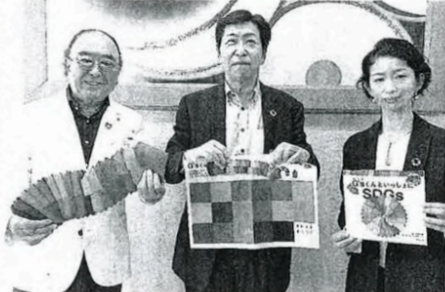
きょうの天気
6~12時 晴 12~18時 晴

10	大手町	20	府中
10	練馬	20	八王子
10	府中	20	府中
10	八王子	20	府中

大手町 南南東 府中 南南東

SDGsの理念 いっしょに考えて

国立の出版社・NPO 児童向け冊子



冊子を松沼一・市教育長(中央)に寄贈した著者の稲葉茂勝さん(左)と出版社の中嶋舞子さん(右)＝国立市役所

SDGs(持続可能な開発目標)の理念を子どもたちが考えるきっかけにしようと、児童・教育書の出版社今人舎(国立市)とNPO法人子ども大学くにたち(同)が、教材として独自に編集した冊子1千部を市に贈った。市は、市内の全小学校の4年生と特別支援学校の子どもの手に配布した。

冊子は「G'sくん」という学級の教材として企画したものの、新型コロナウイルスの感染拡大で今年度の開校が延期。ならば休校中の児童たちに自宅でもSDGsを考えてもらおうと、前倒しで制作した。

5月20日に市役所を訪ねた子ども大学くにたちの稲葉茂勝理事長は「折り紙で手を動かしながら、家族とお話をしながら、SDGsを考えるきっかけにしたい」と話した。

冊子は一冊300円(税別)で一般に販売されている。印刷は金額、子ども大学の普及などに使われるという。問い合わせは今人舎(電話042-575-8800、メールmands@maishin.co.jp)へ。(山浦正敏)

官製談合で調査機関 府中市、専門家ら交え

府中市発注の公共工事をめぐる官製談合事件で、市は4日、発注された工事契約が適正に行われているかを調査する機関を近く設置することを決めた。外部の専門家なども含む予定で、再発防止に努める。高野雄市長が記者会見で明らかにした。

調査機関は、契約や入札方法、議員との関係などについて、「透明度の高い環境を整えるため、様々な角度から検証する」という。また職員らが不当な要求を受けた場合に相談できる制度も検討する。市長は「市民に深くお話し。新たな制度を作り、再発防止に取り組む」と述べた。

市都市整備部長は「たつた同部参事塚田雅司(参事56)官製談合防止法違反容疑で逮捕」は、市の聞き取りに、「入札が不調に終わるのを防ぎたい」と話していたという。市によると、人件費や資材の高騰で、年々、入札不調が増えているという。(石川順子)

19 多摩 多摩 13版 2020年(令和2年)10月8日(木) 第1頁

多摩

立川支局
〒190-0012 立川市曙町2-38-5
立川ビジネスセンタービル3階
☎ 042-524-5104
fax 042-524-5106
mail tachikawa@asahi.com

町田 八王子 青梅
☎ 042-723-3251
☎ 042-646-8511
☎ 0428-24-3824

東京総局
〒104-8011 中央区築地5-3-2
☎ 03-5541-8435

購読・配達のご用は
☎ 0120-33-0843 (7:00~21:00)
広告のご用は
☎ 045-641-5151
折り込みのご用は

SDGsって? 楽しく学ぶ

国立で本・ポスター企画展

国連が2030年までのSDGs(持続可能な開発目標)に関する本やポスターを集めた企画展が、JR国立駅前の旧国立駅舎で開かれている。14日まで。

NPO法人子ども大学くにたち(国立市)が、SDGsへの関心を広めたいと企画。3日にはSDGsの本を手がけた絵本・童話作家きむらゆういちさんのトークショーも開かれた。

会場では子どもたちに人気な大鐘映希さん(8)は「くねくねしたG'sくんが作れて面白かった」。母親の有希子さん(47)も一緒に参加し「コロナ禍の今、いろいろと考えさせられることは多い。催しは、地球環境など世界の様々な問題への関心を深める、いいきっかけになります」と話した。

折り紙は午後3~5時(最終日4時)の間ならいつでも教えられることができる。入場無料。(杉山圭子)

会場では大学生のスタッフらが「動く折り紙」の作り方を教えてくれる国立市

SDGs かんがえよう

審査員を受賞した伊波さんの作品



ジェンダ平等を
実現しよう



伊波和さん

「SDGs」
に問題解決するための17の
ゴール(目標)

世界には貧困や格差、地
球温暖化など、皆が協力し
ないと解決できない課題がた
くさんあります。国連本部で
2015年、「国連持続可能
な開発サミット」が開催さ
れた。誰一人取り残さない
という理想を掲げ、30年ま
でに問題を解決するための17の
ゴール(目標)「SDGs」

小学生、中学生が「SDGs」について調べたり考え
たりするきっかけにしようと、第1回SDGs全国子
どもポスターコンクール(同コンクール実行委員会)が
開かれました。4・9月に全国の小中学校から約50
0点の作品が集まり、最終選考会で8点の作品が優秀賞
である審査員に選ばれました。

【野本みどり】

全国から2500点

初のポスターコンクール

を設定しました。

コンクールは、この目標
ごとに作品を募集しまし
た。最も多くの応募があっ
たのは、小中学生ともに14
「海の豊かさを守ろう」でし
た。最も少なかったのは、
小学生は8「働きがいも経
済成長も」、中学生は9「産
業と技術革新の基盤をつく
ろう」でした。

「差別なくしたい」
沖繩の伊波さん

審査員に選ばれた
1人、沖縄県西原町立坂田
小学校5年の伊波和さんは
5の「ジェンダー平等を
実現しよう」を選び、作品を描
きました。「男も女も平等

にしたい」と思いましたとい
う伊波さん。トイレの男女の
マークをヒントに、明るい色
を使って表現しました。こ
のポスターをきっかけに「差
別がないようにしたい」と話
しています。



ポスターコンクールの最終
選考会で、審査員に選ば
れた作品を持ち、審査員たち

りを期待しています。

え、家でも話します。孫が
取り組むと、親も関心を
持ちます」と、地域への広が
りを期待しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



朝日新聞 2020年12月20日 多摩版 21面

SDGsポスターコン 国立第二小 6人が受賞

国連が掲げる持続可能な
開発目標(SDGs)に関
心を持ってもらおうと、国
立市内のNPO法人「子ど
も大学くになち」(稲葉茂
勝理事長)が全国の小中
生を対象に初めて企画した
ポスターコンクールの入賞
作43点が決まった。受賞作
は来年1月9・18日、J R
国立駅前の旧国立駅舎に展
示される。

このコンクールには、全
国から2512点の応募があ
った。コロナ禍で表彰式
ができないため、表彰状は
郵送した。地元の入賞者
は11月、稲葉理事長らが国
立市役所で表彰状を手渡し
た。市内の入賞者6人は全
員が市立国立第三小学校の
4年生だった。



市長賞を受けた佐藤一期
さん(10)は、海に浮かぶ小
さな氷の上で北極クマが
「エサが少ない」などと訴
える姿を描き、「気こう変
どうに具体的な対策を」
の標語を掲げた。佐藤さん
は「頭でも死なせないよ
うに、省エネなどでCO₂
(二酸化炭素)を減らした
い」と語った。

旧国立駅舎には受賞作と
ともに、画家黒田征太郎さ
んが応募作品に手を加えた
コラボ作品約30点も展示さ
れる予定。無料。問い合わせ
は、同大学(042・5
75・8889)へ。

ふくおか

報道センター
092・411・1132
FAX 092・461・0607
太宰府支局 928・8130
福岡西支局 332・8124
宗像支局 0940・33・8191
購読・配達のご用は
0120・33・0843 (7～21時)
広告のご用は
朝日広告社 092・414・2323
オリコミのご用は
092・525・1231
紙面へのご意見・ご質問
0570・05・7616

きょうの天気
6～12時 降水確率 12～18時

福岡	福岡	福岡	福岡	福岡	福岡
北	北	北	北	北	北
北東	北東	北東	北東	北東	北東
久留米	久留米	久留米	久留米	久留米	久留米



楽しく集おう 子ども大学

子どもの好奇心や問題意識に、様々な分野の専門家が答える「子ども大学だざいふ・ふくおか」が来春、始まる。今年10月にはプレ開校があり、参加者を募集している。

子ども大学は、2002年にドイツの大学で始まった。日本でも08年に埼玉で始まり、全国に広がっている。主催者によると、ドイツの流れをくんだ子ども大学は、九州で初めての誕生となるという。

カリキュラムは、持続可能な開発目標(SDGs)を基軸とし、講師が一方的に話すのではなく、子どもが能動的に授業に参加するプログラムとする。年3回程度開く予定だという。実際の大学の教室を使い、子どもに大学の雰囲気

小4～6年対象 太宰府で来月プレ開校

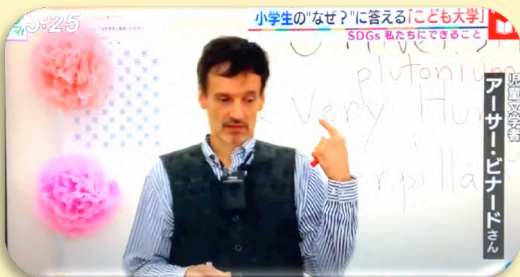
も味わってもらおうのも狙いだ。様々な家庭環境にいる子どもたちに参加してほしいという願いを込め、参加無料とする予定だという。

理事長を務める絵本作家の吉澤みかさんは「子どもの興味を探すきっかけとなれば、アクティブラーニングで、子どもたちに楽しく参加してほしい」と話す。

10月17日午後1時～午後5時、太宰府市の福岡女子短期大学でプレ開校を行う。詩人のアーサー・ビナードさんや、新型コロナウイルスについて詳しい長崎大熱帯医学研究所の山本太郎教授らが講師となる。対象は小学4～6年生の児童と保護者50組。参加無料。

申し込みや問い合わせは、吉澤さん(mikajize@gmail.com / 090・50803・78035)まで。(伊藤蘭莉)

子ども大学だざいふ・ふくおかプレ開校(2020年10月17日)の取材映像



◀ QRコードから、上記の取材映像(約7分)がご覧いただけます！
子ども大学の雰囲気がわかる映像ですので、ぜひご覧ください。